

大阪公立大学 専任教員募集要項

〔工学研究院・工学研究科物質化学生命系専攻応用化学分野・工学部応用化学科〕

2026 年 7 月 30 日

人事委員会

大阪公立大学では、下記のとおり専任教員を募集します。

1	募集人員	教授または准教授 1 名	
2	所 属	工学研究院 大学院工学研究科物質化学生命系専攻応用化学分野 工学部応用化学科 (2028 年度の工学再編以降は以下の再編後の新学科も担当する) 工学部応用化学科	
3	研究分野の 内容	有機化学	
4	職務内容 (予定)	教育	・担当授業科目 (予定) 〈学部 (学域・機構)〉基礎有機化学、有機化学 1A・2A、有機化学演習 1・2、応用化学概論、応用化学実験 1～4、応用化学卒業研究 A・B など 〈研究科〉有機合成化学特論、物質化学生命系特別演習、物質化学生命系特別研究など ・大学院・学部 (学域・機構) における専門分野の教育及び基幹教育。 ※大阪市立大学および大阪府立大学の学生が在学中は、当該学生に係る教育も担当していただきます。
		研究	・有機合成化学に関する独創的な研究
		その他	・大学運営にかかる業務 ・社会貢献にかかる業務
		変更の範囲	・教育、研究、大学の管理運営の範囲内
5	着任予定時期	2027 年 4 月 1 日	

6	勤務形態	常 勤（任期の定め：なし）
7	給与・手当等	公立大学法人大阪の制度が適用されます。 https://www.upc-osaka.ac.jp/regulation/
8	勤務場所	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
	勤務場所 （変 更 の 範 囲）	法人の定める事業場
9	応募資格	・博士の学位を有していること ・大学院、学部における有機化学に関する講義科目、演習科目、実験科目の教育及び全学共通教育を、責任をもって遂行できること ・有機合成化学に関する優れた研究実績を有し、オリジナリティある研究を独自で推進できること ・大学の管理運営に関する能力と熱意を有すること ・学校教育法第 9 条に規定する欠格事項に該当しないこと
10	応募書類	・履歴書（工学様式 1） ・教育・研究業績がわかる資料（工学様式 2） ・主要論文の別刷り 5 編以内（PDF） ・提出論文についての概要（500 字程度、応募者の寄与等を含むこと）（様式不問） ・これまでの研究概要（1500 字程度、ただし図表分は字数に含まない）、今後の研究計画（1000 字程度、キーワード 3 つを明記すること）及び教育に対する抱負（500 字程度）（様式不問） ・その他の研究活動（国際学会発表〔招待・依頼講演、口頭発表に分けること〕、国内学会発表〔招待・依頼講演〕）（様式不問） ・所見を求められる方 2 名の氏名と連絡先（電話番号・e-mail アドレス） ※工学様式 1 および工学様式 2 は、Word または Excel のデータおよび PDF を提出すること ※提出書類はすべて A4 判とし、各書類に氏名を記入してください。 ※選考過程において、追加資料の提出をお願いする場合があります。
11	応募締切	2026 年 9 月 30 日（水）
12	選考方法	（1） 1 次選考（書類選考） （2） 2 次選考（必要に応じて面接等をおこなう） ※ なお、面接等に要する経費は、応募者の負担とします。
13	書類提出方法	・以下 URL より応募書類をご提出ください。 https://logoform.jp/f/mWfJt

		・応募書類は1つのzipファイルにまとめたうえで、zipファイル名を「工学研究科応用化学分野教員応募書類＋氏名」としてください。パスワードの設定は不要です。 ※ 提出書類に記載された個人情報は、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護に関する法律に基づいて適正に取り扱います。
14	問合せ先	〔専門分野関係〕 大阪公立大学 工学研究院 大学院工学研究科 物質化学生命系専攻 応用化学分野 担当者：教授 原田 敦史 Mail：atsushi_harada (at) omu.ac.jp ※ (at) を@に置き換えてください 電話：072－254－9328 〔募集全般〕 公立大学法人大阪人事委員会事務局 電話：06-6967-1824（ダイヤルイン）
15	その他	・本募集は、公立大学法人大阪が、「大阪公立大学」に勤務する教員として採用するものです。 ・大阪公立大学では、多様性の確保および国際化の理念に基づき、専門分野が合致し、同等の教育・研究業績があると認められる場合には、女性教員や外国人教員の積極的な採用に取り組むこととしています。